

2025. 12
第66号

～ 新しい天草消防シンボルマークを作成 ～

消防本部では、住民の皆様に関心を持っていただき、消防活動への理解と防災への関心を深めていただくため、天草消防のシンボルマークを作成しました。『希望をつなぐ天草消防』をコンセプトとし、希望を表す星を青い海と橋で囲み、天草らしさを表現しました。このデザインは、天草工業高等学校情報技術科CG系列の皆さんの提案をもとに、未来を担う高校生の意見を取り入れ作成しました。

天草消防としての活動をアピールできるよう、車両への表示をはじめ、SNSや広報紙、各種キャンペーンなどで広く活用していきます。



▲シンボルマーク

車体に新しい天草消防のシンボルマークが描かれているこの消防車は、日本初のポンプを使用し、水1,700ℓと救助資機材の両方を1台に積載しています。上天草市大矢野町にある北消防署に配備されていますので、ぜひ見学に来てください！



▲水槽付救助ポンプ自動車

主な内容

- 職員の人数や給与などを公表します 2
- 令和6年度決算概要・議決結果 …… 3
- ごみを出す前に確認を！ …… 3
- 広域計画等について答申 …… 4
- 火災を予防するために …… 4
- 防火管理講習が変更になります …… 4

天草広域連合広域計画等について答申

▲井寺会長から堀江広域連合長に
答申書が手渡されました

天草広域連合広域計画等策定審議会(熊本県立大学総管理学部准教授:井寺美穂会長・委員13人)から、堀江広域連合長が諮問していた広域計画等の見直しについて、8月26日に答申がありました。

同審議会は、関係市町の代表や識見を持つ人など13人の委員で構成され、本年4月に広域連合長から諮問を受けて協議をスタート。7月まで計5回の審議を重ねました。

今回のこの答申を受けまして、天草広域連合では第5次広域計画及び行政改革大綱を作成し、11月開会の第4回天草広域連合議会定例会へ提案し審議されました。

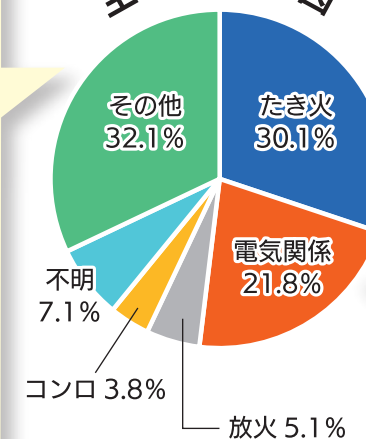
火災を予防するために

林野火災に注意

令和7年2月の岩手県大船渡市など各地で大規模な林野火災が相次いで発生していますが、その出火原因のほとんどは火入れやたき火など人的要因です。ひとたび発生すると、広範囲に延焼し消火が困難となり、大きな被害につながります。

【火災を防ぐポイント】

- ★ 乾燥・強風の日にはしない
- ★ その場を離れない、一人でしない
- ★ たばこの投げ捨てや火遊びはしない

過去3年間の
主な火災原因リチウムイオン
バッテリー火災に注意

近年、モバイルバッテリーや携帯用扇風機などに使用するリチウムイオンバッテリーが原因となる火災が多発しています。

【火災を防ぐポイント】

- ★ 分解しない
- ★ 衝撃を与えない
- ★ 指定された充電器を使う
- ★ 熱がこもる場所、散らかった場所で充電しない
- ★ 膨張など異常があるときは使わない

住宅用火災警報器・
感震ブレーカーで

大切な家と命を守りましょう

住宅用火災警報器は、逃げ遅れを防ぐためにとても大切です。電池切れや故障などないか常に確認し、正しく設置しておきましょう。また、地震による電気火災防止のために、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める「感震ブレーカー」もあわせて設置しましょう。



防火管理講習が変更になります

- 1. 受講方式** オンライン受講(オンライン型オンデマンド形式)
インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン等で受講
- 2. 受講料** 新規講習：7,150円(税込) 再講習：5,500円(税込)
支払方法は、クレジットカード決済またはコンビニ決済のいずれか

令和8年
4月1日から

その他詳細は、ホームページに掲載しております。

